

峰が丘地域貢献ファンド学生企画事業「あおぞら芽ばえ教室 ～どんぐりプロジェクト～」を実施しました

宇都宮大学はキャンパス内に樹齢80年の巨木をはじめたくさんの緑を有し、近隣住宅街との距離も近く、地域住民との関わりが深い大学です。本事業は、キャンパスの豊かな動植物資源を生かし、1. 幼児を対象とした環境教育の実践、2. 本学学生主導によるキャンパスおよび地域社会の再発見、3. 峰キャンパスおよび地域社会の価値向上の3つを目的とした、本学農学部森林科学科の学生と大学院生が中心に行った実践的取り組みです。

この事業は、宇都宮大学まなびの森保育園、まなびの森あずま保育園、あさひの保育園の3園で行いました。

園児たちにキャンパス内で拾ってもらったどんぐりをビニールポットに植えました。無事育った苗木を卒業記念樹として園内に植えるのが目標です。園児たちはシラカシ、マテバシイ、クヌギ、コナラなどのどんぐりの特徴を熱心に聞いて、お友達と競い合いながらたくさん覚えてくれました。



拾ってきたどんぐりを植える園児たち



芽がでるようにお祈り…



イベントに協力した学生と院生達